

UKIDA Monthly

2019. 4月

気軽に読める暮らしのネタをお届け♪

今日から実践できちゃう♪



部屋の空気を綺麗に保つために心がける7つのポイント

①毎日掃除機をかける

実は掃除機をかけるタイミングがとても重要なのです。ホコリは寝静まった夜中や外出中などの静かな時にフワフワと床に落ちてきます。なので朝起きた時や外出から帰ってきた時がおススメです。掃除機をかける前にクイックルワイパーのウェットシート版等で一回軽く拭くと、ホコリをしっかりと床に押しさへつけることが出来てより良いとされています。



②毎朝、必ず風通しをする

ポイントとしては一つの部屋の窓を開けるのではなく対角線上の部屋の窓も一緒に開けましょう。こうすることで空気の流れが良くなります。ちなみに、掃除機をかけている時もホコリが舞うので窓は開けた状態でやりましょう。

③雑巾がけをする

雑巾掛けは効果抜群のお掃除方法です。特に冬場の雑巾掛けは乾燥対策にもなるのでとてもおススメです。雑巾がけをすることで掃除機では取りきれない汚れやコーナーなどのホコリを綺麗にします。



④洋服類はタンス等に収納する

これは意外と知らない人も多いかもしれませんが、ホコリの大半は布団やタオル、衣類などの布製品、ティッシュペーパーなどの紙製品を使用した際に生じるくずの集まりになります。衣類等は部屋に直接平積みしたりしないでタンスなどにきちんと収納しましょう。



⑤観葉植物を育てる

観葉植物の中でもサンスベリアはNASAも認めたと言われる空気清浄効果抜群のエコプラントになりますのでとてもおススメです。また観葉植物は子供の情操教育にも役立つので子育て世代には一石二鳥の役割です。



⑥部屋着と外出用の服をちゃんと使い分ける

なるべく家に帰ったらすぐ部屋着に着替えましょう。出来ればジャケット等は部屋に入る前やベランダで軽くはたきましょ。これで多少は花粉等も飛んでいきます。



⑦空気清浄機を使う

これは一番楽な方法です。ただ、空気清浄機もメンテナンスをちゃんとしないとカビ臭くなりますし、逆に汚い空気を部屋に撒き散らしてしまうので、必ず定期的にメンテナンスをしましょう。



床上30cm以下には危険がいっぱい!?



アレルギー症状を増やす家の中のカビ・ダニなどの死骸やフンは、**床面30cm以下**に多く漂っています。ハイハイする赤ちゃん、睡眠中や安静が必要な人が**一番汚れた空気の近く**にいることになります。

Pinterestはじめました♪



follow me!!



facebook



instagram

最新情報やイベント案内、
施工事例も沢山更新中です♪
フォロー・いいね!大歓迎です♪

#浮田建設

#住友林業

#イノスの家

#マイホーム

#インテリア